

令和3年度第1回千曲市歴史的風致維持向上協議会概要

- 開催方法 書面形式（書面開催）
- 審議の期間 令和3年4月30日（金）から令和3年5月31日（月）まで
- 協議事項 委員の方々からの意見等、それに対する市の考え方は、次のとおりです。

(1) 令和2年度進捗評価(案)について【資料No.1】

No.	頁	事業項目	意見等(原文のまま)	意見等に対する市の考え方	担当課
1	2	千曲市景観計画との連携	眺望には、自然的なものと人工的なものがあると思う。昼は主に自然的なもの、夜は主に人工的なものと分けられると考える。地域で夜景を売り物としてとらえているので、例えば、外灯を電球色に統一とかという試みも必要なのではないだろうか。	ご提案の件につきまして、外灯(街路灯・商業灯)は、地元商工団体等の所有物であり課題が多いため、ご意見として承ります。また、眺望景観の形成につきましては、千曲市景観計画の景観形成方針に基づき対応してまいります。	都市計画課
2	3	屋外広告物法との連携	華美に走らず、落ち着いたデザインを取り入れて欲しい。	屋外広告物条例(平成5年長野県条例第23号)及び千曲市景観計画に基づき適切に対応してまいります。	都市計画課
3	4	文化財保護法との連携	重伝建指定内のより早い整備を願います。予算がない事は承知していますが、進捗状況がおそいのでは。また、雰囲気に合う様、外灯は上記の様に電球色をお勧めします。	稲荷山伝統的建造物群保存地区における歴史的建造物の修理・修景事業につきまして、令和2年度は修理5件、修景1件の事業を実施いたしました。引き続き、地元のまちづくり団体や建築物等の所有者の協力が得られるよう協議を重ね、合意形成を図りながら整備を進めてまいります。	歴史文化財センター
4	19	歴史・文化財に対する住民意識の向上	歴史・文化財に対する取組について、計画などが市民に知られていないように感じます。取組について、分かりやすく親しめる活動報告や説明会などを今後意識してはと思います。	日本遺産の取組との連携や子供たちへの郷土学習等を通して、分かりやすく効果的な情報発信に努めてまいります。	歴史文化財センター・都市計画課
5	全体	実施・検討にあたっての課題と対応方針	自由記述であり、記入のないシートがある。課題が何もないという事はないと思うので、記入した方がよい。	国が示す進行管理・評価シート記入要領を踏まえ、対応を検討させていただきます。	都市計画課

(2) 中間評価(案)について【資料No.2】

No.	頁	事業項目	意見等(原文のまま)	意見等に対する市の考え方	担当課
1	18	あんずの里に見る歴史的風致	現在の景観を維持することすら経済状況から難しいかもしれませんが、やはり杏の植栽が出来たらと思います。誇れる我がまちという事で、子供達もわかり、一般市民への啓蒙活動がより重要となると思います。	市では現在、現存するあんずの景観木の所有者に助成金を交付するほか、生産を目的として新たにあんずの苗木を購入した農業従事者に購入費の補助を行っております。引き続き、森・倉科地区の住民の協力を得ながら、あんずの里の景観の維持・向上に取り組んでまいります。	観光交流課
2	22	住民意見	歴史・文化財に対する取組について、計画などが市民に知られていないように感じます。取組について、分かりやすく親しめる活動報告や説明会などを今後意識してはと思います。	日本遺産の取組との連携や子供たちへの郷土学習等を通して、分かりやすく効果的な情報発信に努めてまいります。	歴史文化財センター・都市計画課